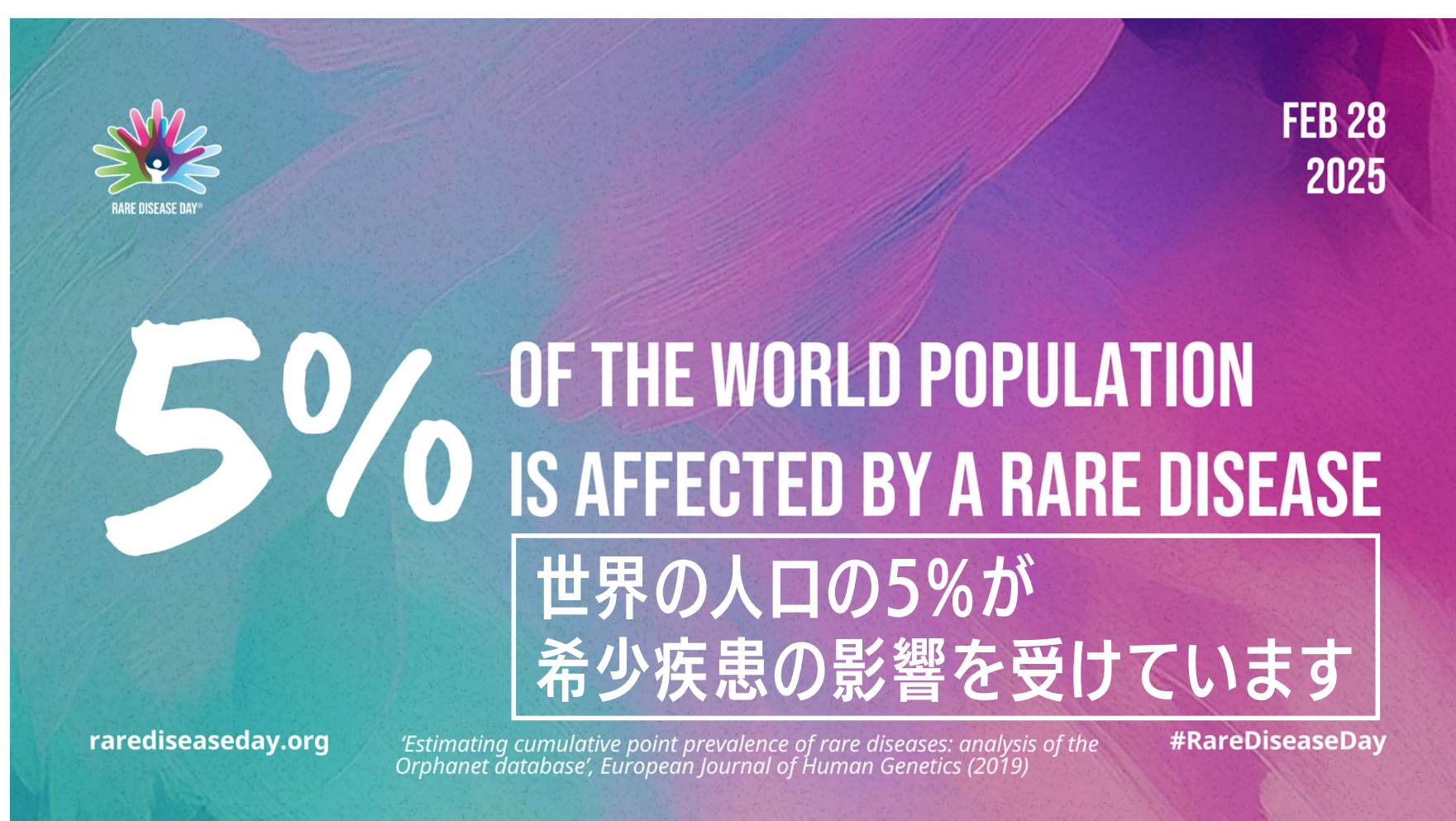


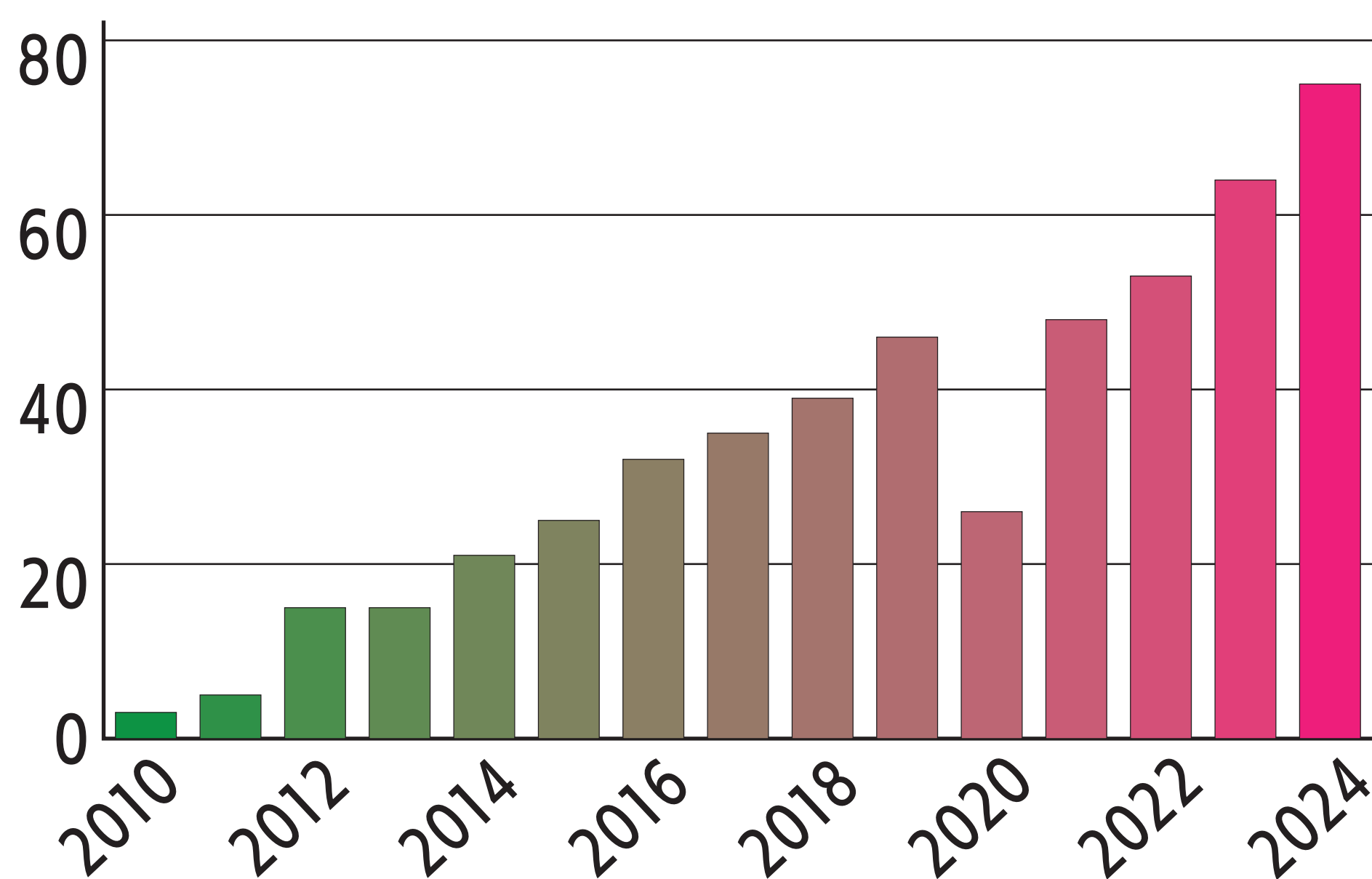
Rare Disease Day (世界希少・難治性疾患の日)

Rare Disease Day (RDD) とは、世界中の希少・難治性疾患の患者さんやご家族にとって、より良い診断や治療による生活の質 (QOL) の向上を目指す活動です。日本語では意識して「世界希少・難治性疾患の日」と呼んでいます。うるう年の「Rareな日」にあわせ、毎年2月最終日が定義日となっています。2008年からヨーロッパでスタートした本領域世界最大の社会啓発イベントであり、日本でもその趣旨に賛同して2010年から全国で開催し、患者や家族同士、関係者らがつながる機会をつくっています。

RDDグローバル事務局が 提供しているポスター



RDD公認開催(実開催)数 (2010年から2024年まで)



RDD Japanイベントの紹介(2024年2月29日)



RDD2024では、初めてのRDD Japanイベントを開催しました。延べ2000名の関係者が集い、セッションを聴講したり、談笑しました。日本全国75箇所でのRDD公認開催も、主催者がそれぞれの個性を活かした企画となりました。



RDD Japanは2025年に16回目を迎えます。
ぜひ、RDDを知って、参加してみてください。

もっと!! RDDを知るには!



RDD Japan 2025
公式WEB
<https://rddjapan.info/2025/>

RDD Global 公式Web
<https://www.rarediseaseday.org/>

RDD Japan Facebook®
<https://www.facebook.com/rddjapan/>

RDD Japan Instagram
<https://www.instagram.com/rddjapan/>



RDD2025のすべてのパネルは
左の二次元コードからご覧いただけます。

RDD Japan
公式YouTube



RDD特別映像

—主催者紹介
—こどものきもち
かぞくのきもち
過去のRDDイベント
患者生の声セッション
などが紹介されています